

第78回教育課程小委員会議事録

1 日時・場所

2019年5月18日(土) 14:10-17:25 学会ビル地下会議室

2 参加者

飯田、市川、瀧上、富樫、根本、藤原、南島、宮嶋、

3 前回議事録案の承認

提案の通り承認された

4 中教審関連・理数系学会・他研究団体・学術会議等の情勢報告

- ・5/12にCSERSシンポジウム「新しい時代への理科教育～これまでを振り返り、これからを展望する」が開催され、複数の委員の参加があったことが報告された。
- ・4/17に開催された中央教育審議会(第123回)において、「新しい時代の初等中等教育の在り方について」が諮問されたことが報告された。
- ・5/17に教育再生実行会議から「技術の進展に応じた教育の革新、新時代に対応した高等学校改革について(第十一次提言)」が出され、高校普通科の見直しに関して触れられていることが報告された。
- ・3/20に理数系学会教育問題連絡会にて、2019年秋頃、理数情報系の問題を扱うシンポジウムを開催することを決定したとの報告があった。

5 教育検討委員会関連の報告事項

◇理事会(市川委員)

- ・3/23に行われた2018年度第2回教育検討委員会幹事会の議事録の報告があり、教員養成等検討WG、教育検討委員会HPの運用、2019年度教員免許状更新講習の講師募集状況について説明がなされた。
- ・5/10に行われた理事会にて、2019年度教員免許状更新講習開講申請状況、全国高校地学教育関係者情報交換会概要、3/23の幹事会の内容について承認されたことが報告された。

◇2019JpGUパブリックセッション(藤原委員)

- ・これまでの進捗状況について、概ね順調に推移していることが報告された。

◇全国高校地学教育関係者情報交換会(宮嶋委員)

- ・これまでの進捗状況について、正式名称決定、5/10理事会に概要提案、東京大学大学院教育学研究科附属海洋教育センターに後援要請等の経過があったことが報告された。

5 協議

(1) 2019JpGUパブリックセッション関連

当日までの準備について、冊子編集・印刷、会場係(コメント用紙回収・マイク)、実習帳CD及び11月の情報交換会案内等の作成や持参分担について確認がなされた。なお、委員は当日、13:15に会場に集合し準備することを決定した。また、コンビーナは、発表者に最終案内(集合時間、旅費申請等)を行うことを確認した。

(2) 全国高校地学教育関係者情報交換会

- ・基調講演改め趣旨説明の内容および招待講演者の人選について、以下のように決定した。

趣旨説明(担当:富樫)

一例として全国の高校地学教育の地域差の実状を示すことで、様々な状況下で地学教育が行われていることを参加者が情報共有する。参加者の交流を通じて、全国の地学教育関係者がネットワークを構築し、互いに協力関係を築くための最初の機会とする。

招待講演

地学教員の多い県 → 埼玉県の若手教員に打診する

地学教員の少ない県 → 過去の地学教員採用状況から候補となる県を抽出して検討する

履修率が極めて低い県 → 県別の地学基礎率から大分、岡山、栃木等の教員に打診する

様々な学科 → 特別支援での地学教育について候補者に打診する

教員以外 → 教科書会社の編集部より教科書作成の実状について講演を依頼する

- ・旅費補助のルールについて、基本的な方針を確認した。

招待講演者には旅費の一部を補助する

遠方の参加者で旅費支援を希望する者には、旅費の一部を補助する

- ・集会開催準備の役割分担について下記のように決定した。なお、今回不参加の委員には、次回以降、協力を要請する。

総務：招待講演者との折衝、工程表の管理

担当：宮嶋、瀧上

会計：旅費申請、旅費支援額決定・事務局との連絡

担当：藤原、飯田

広報：JpGU、他学会、各種ML、教科書会社等への広報

担当：根本

会場：講演会場・懇親会場手配、会場案内・鍵開閉など

担当：丹羽、南島

記録：HPへのアップ（概要報告および当日資料の掲載）

担当：市川

(3) 今後の活動について

- ・実習帳CDの内容を、教育検討委員会HPに早急に掲載することを確認した。
- ・平成29年告示の学習指導要領による小学校教科書が令和2年から、中学校教科書が令和3年から出版・使用される。これらの新教科書および同指導書をJpGUとして調査、検討することが今後の課題となることを確認した。次年度以降の予算要求を視野に入れ、今後の調査検討の工程案を根本委員が中心となって策定していくことを決定した。

6 次回小委員会について

6/22以降7/14の期間に、各委員の都合を調整して開催することを確認した。内容は、2019年度連合大会パブリックセッションの総括、全国高校地学教育関係者情報交換会の準備ほかである。